

かつて携わった建造物 (番外編) 取手から見える風景 ～取手にある建造物

当社が取手に工場を構えたのは、1963年(昭和38年)のことでした。それから半世紀ほどの間に、取手工場から全国各地に多くの橋と建物が送り出されています。

今回は、その中から取手市内にある主だった建造物をご紹介します。

取手市内の主な橋

新大利根橋 (1980年、2002年完成)

場所：茨城県取手市～千葉県柏市



当社は、利根川に架かる多くの橋も手がけていますが、その中の一つである「新大利根橋」は、茨城県と千葉県の県境の県道47号線(守谷流山線)に、当初は有料道路として架けられた全長2.4kmの橋です。

稲豊橋 (1980年完成)

場所：取手市大字市之代～つくばみらい市狸淵



稲豊橋は、県道328号(谷井田稲戸井停車場線)の小貝川を渡る部分に架かる橋で、単純合成鉄橋6連からなる橋長217mの橋です。

小貝川橋 (1986年完成)

場所：取手市萱場



これも小貝川を渡る部分に架かる橋で、県道210号(谷田部藤代線)に架かる橋長212mの3径間連続鉄桁橋です。なお、この橋は藤代小学校に近接した場所にあります。

取手市内の主な歩道橋

新町歩道橋 (1976年完成)

場所：取手市新町4丁目



取手駅前の愛宕神社裏参道入口のところにある「新町歩道橋」です。

画面の前方が取手駅で、左側に白山小学校があります。

取手歩道橋 (1970年完成)

場所：取手市白山3丁目～4丁目



国道6号から国道294号に入つてすぐの二車線のところに架かっている歩道橋です。

通学時には、新町歩道橋と同じく白山小学校の多くの児童が利用しています。

白山西小学校前歩道橋 (2003年完成)

場所：取手市白山7丁目



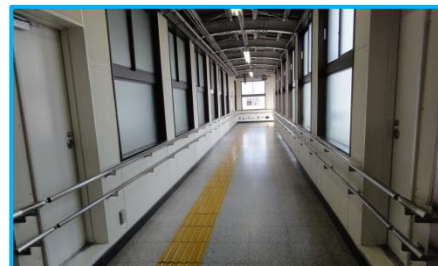
2016年に稲小学校との統合で廃校となった“白山西小学校”の名前が付いた歩道橋で、キャノン取手事業所前の位置にあります。

このキャノンの事業所の中にある水管橋も、当社で手掛けています。

その他の取手市内の建造物

取手駅連絡通路橋 (2005年完成)

場所：取手駅構内



こちらは、取手駅の構内にある連絡通路です。橋長は、延べ41m(19m+22m)です。

取手駅前ペDESTリアンデッキ(1984年完成)

場所：取手市中央町2丁目



取手駅西口前にあるペDESTリアンデッキ(広場と横断歩道橋の役目を併せ持つ歩行者専用の橋)です。

画面前方に見える“リボンとりで”や“パークハイツ”も手がけました。

リボンとりで (2012年開業)

場所：取手市新町1丁目

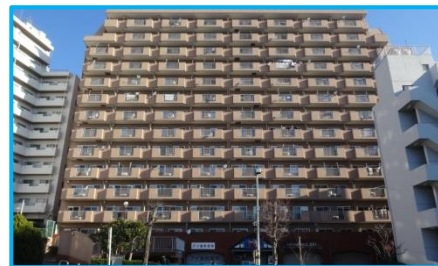


この建物は、取手とうきゅうビルとして1985年に完成した折りに手がけています。

同ビルの専用駐車場につながっている連絡通路も手がけています。

取手パークハイツ (1982年完成)

場所：取手市新町2丁目



駅から至近距離にある14階建てのマンションで、完成当時は取手市内で有数の高さを誇る建物でした。